

広報

まこと 10/25
1975

発行／新潟県農業試験場 編集／企画課 毎月10日・25日発行

第230号

秋を祝る

四ツ郷屋保育園から10月16日に楽しむ行事は
り遠足。

父兄が同保育園の近くの畠を提供、園児の手

でイモのかわいいかね青い大きなサ

ルマイ手が次つまむ極意でいました。

トモヨリが終わるところは、各がしのび足で

近づいてきました。

農業者年金は、経営主の若がえりを図り経営規模の拡大が大きくなれりの一つです。
(鷺ノ木地内で写す)

中小企業のみなさん に融資のご案内

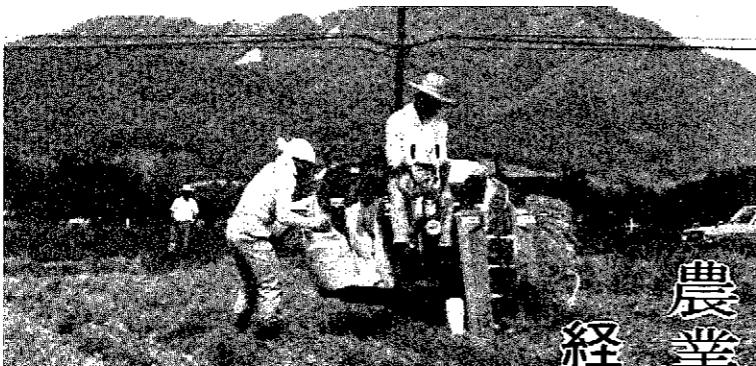
町では、中小企業者のみなさんを対象に運転資金と設備資金を融資し、ご利用いただいている。これは、中小企業の経営安定を図るために低利で資金を融資しているもので、ここで制度をご紹介しますので、希望者は商工観光課または各金融機関に、お気軽にお相談ください。

◇地方産業育成資金
融資対象者 町に住所または営業所があり、現在、商工業を営んでいる人。

融資額 一企業150万円以内
貸付期間 12カ月以内
年利率 7.5%以内

◇中小企業経営安定資金
融資対象者 町に住んでいて営業所を有し、現在、商工業を営んでいる人。

融資額 一企業80万円以内
貸付期間 12カ月以内
年利率 8.5%以内



農業者年金支給始まる 五十年 経営をバトンする大正五年生まれの人に

農業者年金には、経営移譲年金と農業老齢年金の二種類あります

が、五十一一年一月からよいよ経営移譲年金の支給が開始されます

◇経営移譲年金とは

農業者年金の中心となっている年金で、農業経営の規模拡大を促進するとともに、農業者の老後の生活安定のための年金です。

そして、保険料納付期間が二十年（大正五年）～大正九年生まれの人については五年）以上ある人が六十歳から六十五歳になるまでに経営移譲した場合に支給されます。

大正五年生まれの人で、昭和四十六年一月分から五十年十二月分までの、五年間の保険料を納めている人で、五十年一月以降に経営

◇経営移譲とは

自作地（所有地）と小作地（借り入れ地）合わせて三十アール以上ある人が、基準日（経営移譲が終了する日の、一年前の日）から一年の間に、自分の名義で用いていた自作地と小作地を、自分の子や他の農家等に譲渡するか貸すかして、農業経営から引退することをいいます。

◇支給される人

大正五年生まれの人で、昭和四十六年一月分から五十年十二月分までの、五年間の保険料を納めている人で、五十年一月以降に経営

支給される年金額

保険料納付済期間	年金額（年額）
5年	211,200円
10年	281,600円
15年	352,000円
20年	422,400円
25年	528,000円
30年	633,600円

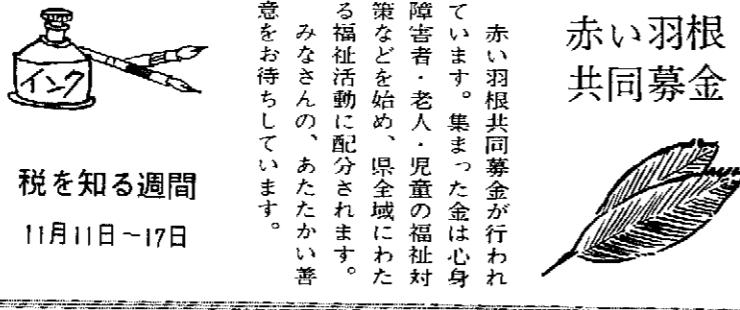
◇支給される金額

右表参照。なお、くわしいことは、各農業協同組合または農業委員会におたずねください。

この期間中、税務署では巡回税務相談、座談会などを行いますので、この機会に大きい税の知識を吸収してください。なお、税務署ではこの週間にかわらず、いつでも皆さんの苦情やご相談を受けていますので、お気軽にご利用ください。

施設めぐり参加 者のみなさんへ

十月二十九日の施設めぐりに申込みいただき、ありがとうございました。当日は午前九時役場前を出発しました。時間が長く、中食と、天候によりますので、時間まで集まつてください。なお、中食と、天候によりますので、お気軽にご利用ください。



◀選果場へ集められた八珍柿。今までの苦労話をしながら、品質の批評などが行われました。(10月17日、旧竹野町小学校屋内運動場で写す)

「おけさ柿」の大主産地めぐして、今月十六日から角田山ろくで八珍柿の収穫が始まりました。収穫を始めたのは、仁箇、稻島両部落の農家で、四十五年に植えた苗木も今では高さ五メートル位に成長。黄色味を増した柿を一つついでいねいにもぎとり収穫しました。

収穫した柿は旧竹野町小学校校舎内で選果、「おけさ柿」のレッテルで北海道方面に向けて出荷しています。この柿園地は、昭和四十年二月に開拓パイル工事として、二百二ヘクタールの柿園地造成事業に着手しました。

そして、昭和四十五年十月、土壤改良の終わった仁箇工区から第一回の植栽を行い、平均八十七センチメートルに伸びた三年樹の苗木を植え付けました。

八珍柿は植え付けしてから五六年で、十アール当たり二千五百キログラム（永久樹十六本）の収穫が見込まれています。

四ツ郷屋保にト キちゃんクラブ

親子ぐるみで交通安全

四ツ郷屋保育園（小山清子園長園児四十五人）で、幼児交通安全クラブ「トキちゃんクラブ」が結成され、これで町立の全保育園にトキちゃんクラブができました。

建築基準法は、建築に関する最低の基準を定めてその敷地構造などを、住民の安全を確保することを目的としています。しかし、最近、都市計画区域内（昭和二十八年に旧巻が指定された）で、確認を受けていない建築物や表示板のない、いわゆる違反建築物が見受けられます。

同区域内では、面積十平方メートル以上の建築物を新築、増・改築する場合、工事着工前に確認申請書を、役場を経由して県（土木事務所）へ提出し、確認を受けなければなりません。そして確認を受けた工事の施行者は、工事現場の見易い場所に確認がされたことを、表示しなければならないことになっています。

都市計画 住みよい町づくりにご協力を

兄八十人のほかに卷警察署、交通指導員、町から環境課が出席。同クラブの会則を審議した後、ミニ信号機を使って親子ぐるみの交通指導を受け、交通事故撲滅に誓いました。トキちゃんクラブは、各保育園単位につくられており、①日常生活に、②実際訓練を通して、判断力や敏感应性を養う、などの教育を行っており、③実際訓練を通して、歩行できる習慣を身につけています。

また、同区域内では、防火、避難、通行などの安全を確保するため、住宅等の建築物の敷地は、原則的に幅員が四メートル以上の道路に接していなければ、建築で既成道路の幅員が狭いためにいろいろな問題が起っています。これから都市計画区域内に建築計画のある方は、このような建築区などの比較的新興住宅地では、既成道路の幅員が狭いためにいろいろな問題が起っています。

これらの宅地造成、特に十三区や東六区などに幅員が四メートル以上の道路に接していなければ、建築で既成道路の幅員が狭いためにいろいろな問題が起っています。計画などを始め、吳全域にわたる福徳活動に配分されます。みなさん、あたたかい善意をお待ちしています。

この期間中、税務署では巡回税務相談、座談会などを行いますので、この機会に大きい税の知識を吸収してください。なお、税務署ではこの週間にかわらず、いつでも皆さんの苦情やご相談を受けていますので、お気軽にご利用ください。



料理飲食等消費税の免税点が引上げ

10月1日から、料理飲食等消費税の免税点が次のように引き上げられました。
◇旅館 宿泊1泊2食の料金が3400円以下の場合は免税。
◇飲食店 1人前の仕出しや出前の料金が1700円以下の場合は免税。また、あらかじめ食券を売る食堂で財務事務所長の指定した場合における飲食は、1品の価格が850円以下は免税。

作業停電

◇11月4日 午前9時から午後1時まで、3区、9区、10区、13区の一部。
◇11月13日 午前9時から午後1時まで、1区、2区、4区～10区の一部。
◇11月17日 午前9時から午後5時まで、松山、越前浜の一部。
◇11月27日 午前9時から午後1時まで、仁箇、布目、稻島、伏部の全部。松山の一部。

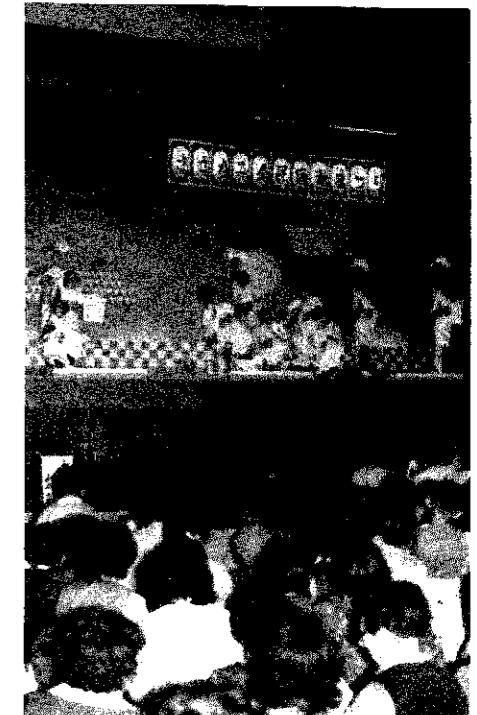


▲部落民総参加の仁箇運動会、ザル引きレースには大きな声援が送られていました。(同部落神社で写す)

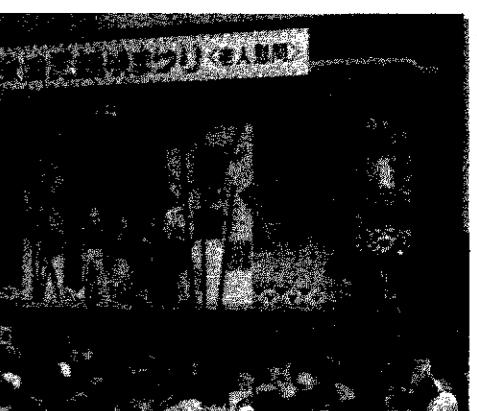


スポーツと文化の秋

あちこちで楽し行事たゞわ



▲さざなみ会の「民謡秋まつり」3時間の熱演に大きな拍手が送られていました。



勤労者美術展

◇会期 11月20日～23日
◇会場 県美術博物館(県民会館3階)
◇種目 日本画、洋画、彫塑、工芸、書道、写真
◇応募手続 11月8日までに県商工労働部労政課へ所定の申込み用紙で申込むこと。

駅の荷物取扱い時間のお知らせ

卷駅では、荷物の取扱い時間を次のように決めており、利用者のみなさんから、この時間内においでいただくよう呼びかけています。
☆手荷物(乗車券を購入し旅行する場合) 午前8時30分から午後8時まで。
☆小荷物 午前8時30分から午後5時まで。

納税も便利な自動振込みで

納税の便利な方法として預金口座から自動的に支払われる振替納税制度があります。
あなたが預金している金融機関、または税務署にご相談ください。

排球・籠球大会のおそい

次により町民バレー、ボーラー大会とバスケットボール大会を行います。希望チームは期日までに公民館へ申込みを。

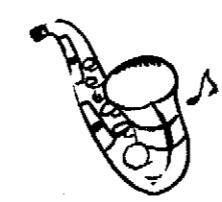
◇バレー、ボーラー大会
11月9日卷高で。11月1日までに申込んでください。
◇バスケットボール大会
11月16日卷高と卷工高で。11月8日までに申込んでください。



電気用品取締まり法で、危険の発生するおそれの多い電気用品は甲種、それ以外の電気用品を乙種として規制し、この法律の対象品目はそれのマークを付けなければ販売できないことになっています。
これからは一日ごとに寒さが増してきます、電気製品を購入される場合は、このマークを一つの目安にしてください。



卷音楽祭を見に来てね



十一月三日午後一時から、卷小学校で第四回卷音楽祭が開かれます。出演十五グループによるフォーク、ロック、ポピュラー等、盛大に行われますので、みんなのせいでお待ちしています。

十一月九日午前九時から午後三時まで、卷小学校で文化祭協賛事業として「農業祭」が開かれます。これは卷町農協青年部と婦人部が合同で開くもので、当日は体育馆で意見発表大会、体験発表大会、芸能大会が予定され、校庭では収穫と消費者に感謝して、大根、白菜、キャベツ、ネギ、レンコン、トマト、キウリ、イモ類などの新鮮な優良農産物の即売が行われます。

農協青・婦農業祭
11月9日

(第230号) 広報まき 昭和50年10月25日 (6)
 (第230号) 広報まき 昭和50年10月25日 (6)

ことしは米も豊作であつたし、米価は名目だけでも上つたし、畑作物も立派に収入の裏付けをしてくれた。まずはよい事であつた。ところが、こうした表通りでなく、農村はいまその内側を考えなければならなくなつた。

むかしから、農村はそこに住む人たちの生活の本拠であつた。部落の外から収入を得る人たちは、わずかな地主さんくらいのものであった。

そして、部落民はそれぞれに部落の中の役割りを演じて生活してきた。それを称して「連帶」というのである。

「連帶」は、自分を守ってくれる集団の約束ごとの中から生まれるものである。

ところが、最近ではこの部落が崩壊したといわれる。それは農業をしても食つて行けない」という人が、だんだん多くなつたからである。そして連帯感のなくなつた農村の中には、白白しい空虚感

がいつぱいになつてしまつた。

「農業なんてどうでもよい」という人が出れば出るほど、部落は味気ないものになる。農業が盛んになれば、お互に研究もし、い

がいつぱいになつてしまつた。

「農業なんてどうでもよい」という人が出れば出るほど、部落は味気ないものになる。農業が盛んになれば、お互に研究もし、い



婦人検診 月日、会場、対象地区の順。

- ◇10月27日 松野尾 小学校 馬堀分館
- ◇10月28日 馬堀分館 桐島・山島・漆山
- ◇10月29日 卷公民館
- ◇10月30日 卷公民館
- ◇11月1~5日 卷公民館
- ◇11月6日 分室 峰
- ◇11月7日 分室 角葉
- ◇11月8日 分室 萱場・中郷屋・東汰上・羽田・割前・五ヶ浜・桜林
- ◇11月9日 分室 1区~3区・堀山団地・東6区

時間はいずれも午後1時30分から2時30分までです。

乳児検診

- ◇とき 10月29日午後1時30分から2時30分まで ◇ところ 50年3月生まれの乳児

町職員の募集

申込みは11月5日

行く農村は、農村のよさを次つぎと失なつて行く。

これをどこかで食い止めて、

住みよい農村を作ることはでき

ないものだろうか。この課題の

ためにみんながもう一度農業を

見直し、部落の中で部落民が手

を取り合つて研究し、努力する

態度を作りたいものである。

たまたま、農業生産が豊作にな

なつた機会に思うことである。・

町では次により職員を募集しま

す。

▽職種・人員 用務員、調理員若

千名。衛生組合清掃員、若干名。

▽受験資格 学歴不問、町に住ん

でいる年齢四十歳未満の健康な人

▽試験の方法 作文と面接試験。

▽試験の期日 十一月十日の予定

ですが、必要事項については後日

本人に通知します。

▽申し込み 十一月五日までに履

歴書に写真(タテ四センチ・ヨコ

三センチ)を添えて、総務課へ申

込みを。

農業の道しるべ



訂正

前号(二二九号)五

事中、二表提出年金の記
種類の福祉年金を老齢年金に訂正
し、おわびします。

- 2日 県立吉田病院 ■吉田(2)5111
- 3日 桑原医院 ■(2)2221
- 9日 竹前医院 ■(3)2809
- 16日 県立吉田病院 ■吉田(2)5111
- 23日 町立卷病院 ■(2)3111
- 24日 本間医院 ■分水2350
- 30日 柳原医院 ■分水3128

外科

- | | | |
|-----|--------|------------|
| 2日 | 県立吉田病院 | ■吉田(2)5111 |
| 3日 | 桑原医院 | ■(2)2221 |
| 9日 | 竹前医院 | ■(3)2809 |
| 16日 | 県立吉田病院 | ■吉田(2)5111 |
| 23日 | 町立卷病院 | ■(2)3111 |
| 24日 | 本間医院 | ■分水2350 |
| 30日 | 柳原医院 | ■分水3128 |

内科

- | | | |
|-----|-------|----------|
| 2日 | 古寺医院 | ■(2)2016 |
| 3日 | 齊藤医院 | ■(2)2056 |
| 9日 | 長沼医院 | ■(2)2208 |
| 16日 | 町立卷病院 | ■(2)3111 |
| 23日 | 大越医院 | ■(2)2707 |
| 24日 | 笠原医院 | ■(2)6161 |
| 30日 | 西川医院 | ■(2)6066 |

電話メモ

役場	分室	立卷病院	(代)二二三二三
消防署	水道課	二二二六四	二二三二一
公民館	教育委員会	二二三三九	二二三〇九